

立神峡里地公園だより

建神ノ岩(立神峡)が国指定名勝として内定

平成26年11月、「領内名勝図巻」に登場する風景のうち、建神ノ岩（現在の立神峡）を含む領内名勝5カ所の場所が特定でき、当時の美しい風致が現存するなどの条件を満たしているとして、国指定名勝として、内定しました。

領内名勝図巻とは、江戸時代の肥後領内の滝や奇岩、洞窟、平原、山川といった名勝地を描いた図巻で、公益財団法人永青文庫所蔵資料であり、現在は熊本県立美術館に寄託されているそうです。

建神ノ岩（現在の立神峡）は「領内名勝図巻」のうち「八代郡種山手永之内（やつしろぐんたねやまてながのうち）」の巻に描かれていて、図巻には「立神ヨリ 川俣へノ道」「建神の岩」と記載されているそうです。

国指定名勝として内定された立神峡のスポットを紹介します

神の住む処「立神峡」

立神峡には上宮・中宮・下宮の3つの社があります。

上宮（立神龍神）は頂上近くにある鍾乳洞で「あなんどさん」と呼び、古くから人々の信仰の対象として親しまれてきました。入口にある石筍を「タチガミサン」と言って神として祭られています。また、立神という地区名がここから付いたという説もあります。

中宮は、不動明王を祭った「なかんどさん」、下宮は1,200年ほど前に創建された熊野座神社です。下宮側から遊歩道を上がると、五百羅漢像がさまざまな顔でお迎えしてくれます。



▲あなんどさん



▲なかんどさん



▲羅漢像群

ワイワイ楽しく泊まれる宿「ログハウス・ロッジ」

立神峡公園内にはログハウス（10人用）とロッジ（5人用）の2種類の宿泊施設があります。エアコン完備・バス・トイレ付・台所設備も整っていて、バーベキューも楽しめます。ログハウス 1棟1泊16,000円（町内者12,000円）／ロッジ 1棟1泊10,000円（町内者8,000円）

ちょっとタイムスリップして1泊「里地屋敷」

里地屋敷は古民家づくり、いろりやかまどがあり、日々の雑踏から離れてのんびりと過ごせます。お風呂はもちろん五右衛門風呂、まきで沸かすのは大変ですが、ゆったりとお湯に浸かると最高です。



▲里地屋敷

2本の吊り橋はスリル満点！

幅250m・高さ75mの絶壁を挟んで架けられていて、八代地域の観光スポットとして知られています。○火の国橋（長さ71m、水面からの高さ約20m）○上流側の龍神橋（長さ56m、水面からの高さ約20m）



▲龍神橋

お問い合わせ・お申し込み先

立神峡公園管理組合 ☎62-1543 tategamikyou@yahoo.co.jp（8：30～17：30 火曜定休日）

町民文芸

短歌

- 寒き夜の芹田に集く鴨鳥の足音に怖じて闇に飛び去る 北野津 宮本 末秋
- はばひろく鉄平石を敷つめて自然歩道の山道変わりぬ 高塚 桑原ゆき代
- 小一の児ら真剣な眼差して手解き受けるお手玉交流 吉本 高橋 澄子
- 世界中暗きニュースの飛びかえど春告花の蕾ふくらむ 西野津 古崎スエノ
- 亡母の四ツ紐生きしランチョン・マット朝に夕餉に食を共にす 南鹿野 尾崎 京子
- 白鵬よ勝ち星積むも大事だが相撲に綱の風格見せよ 吉本 橋村 正之
- 眼は覚めて耳は覚ぬ朝明の真白き霜の初春かな 西野津 古崎 栄子
- 風のごとし生きとし生きて丘陵に佇つ涅槃の嶺の噴煙遙か 桜ヶ丘 宮崎敬四郎

俳句

- 生殺の権を持ちたる為政者に異国で殺られし邦人二人 西上宮 村内 一誠
- 歳とるに又も減りたる賀状かな 北野津 宮本 末秋
- 娘三人話合い誕生祝十人 高塚 桑原ゆき代
- 医院にてマスク渡され受診待つ 吉本 高橋 澄子
- 手ざわりで春を掴んだ初仕事 西野津 古崎スエノ
- 孫娘びな灯りともりて梅香る 南鹿野 尾崎 京子
- 豆撒きの小さな福を願ふけり 西野津 古崎 栄子
- 牙返る牙返る町風の音 町 香山菊童子
- 上空をいくども回はり鶴返る 町 香山セツ子
- 天涯へ梅の白妙庭明り 桜ヶ丘 宮崎敬四郎
- 春時雨はつと安堵の灯が燈る 桜ヶ丘 吉田 照子
- 待ちわびて春月はるか峯明り 町 田中 澄子
- 朝ばらけ春の気配を身にまとう 桜ヶ丘 宮崎トシ子

極楽とんぼ

人生色々浮き沈み
喜怒哀楽の織模様
良いじゃないかいそれこそが
生きてる確かな証だよ

吉本 橋村 正之

襦袢着て母の香をかく夕べかな

西上宮 村内 一誠

ジタバタしたとて物事は
片付くものではありはせず
血圧だけが上がるだけ
明日は明日の風が吹く
為せば成るとは言はれるが
為せども成らぬ事も有る
成るも成らぬもその人の
持つて生まれた運次第



投稿いただきました作品は、短歌・俳句それぞれ一句とします。必要な場合は、ルビを付けてください。
また、確認のためお電話することもありますので、連絡先の記入をお願いします。

空き家バンクへの登録をご検討ください

「空き家バンク」は、町内の賃貸・売却できる空き家を「空き家バンク」に登録していただき、その物件の情報を、町への移住を希望される人や住居をお探しの人へ、町のホームページなどを利用して提供する仕組みです。

空き家バンクに登録すると

- こんなメリットがあります！
- ① 空き家に人が入ることで、空き家の管理をする必要がなくなる
- ② 家賃・売却収入が発生する
- ③ 使っていない空き家に人が入ることと町の活性化に役立てる

空き家バンク登録から契約までのながれ

- ① 登録申込書を提出していただいた後、担当職員が現地調査に伺い、物件の様子や間取りなどを確認します。
- ② 登録された情報を町のホームページに掲載します。物件の所在地や間取り、設備などを写真も含めて掲載します。
- ③ 交渉契約に町は直接関与せず、当事者間で行っていただきます。宅建業者の仲介を希望される場合は、町内業者をご紹介します。

お問い合わせ先：総務振興課 まちづくり推進係 ☎62-2317（直通）